

バッグの中身をアップデートする最新持ち物売場 自主編集雑貨売場「イン・ザ・バッグ・プラス」

そごう・西武ではこの春、新しい切り口による自主編集雑貨売場をスタートいたします。

男女問わず誰しも興味と関心のある、バッグの中に入れて使う小物・雑貨を豊富に集めました。バッグの中身を整頓するバッグインバッグやポーチから、ステーショナリー、デジタルグッズ、ドリンクボトルやランチボックスまで、気軽に購入できる価格帯で、生活を豊かに楽しくしてくれるものが満載です。

とりわけ雑貨に関心高い若いお客様のニーズにお応えすることで、新しいお客様のすそ野をひろげると同時に、お客様の店内滞留時間を伸ばし、買い回り促進にもつなげたいと考えます。

■展開店舗／オープン日

西武池袋本店＝2014年3月5日(水)、そごう横浜店＝3月7日(金)、そごう千葉店＝4月下旬

■展開アイテム数＝400アイテム

■展開面積＝30㎡

■カテゴリー

①バッグインバッグ、②ステーショナリー、③デジタルグッズ、④イート&ドリンク、⑤キャラクター

<最新の持ち物提案/5つのカテゴリー>

展開アイテムは大きくは5つに分類。①バッグの中を整理するポーチやバッグインバッグ②おしゃれなステーショナリー、③小さいのに優れたもののデジタルグッズ④ランチボックスや携帯ボトル⑤癒しとウィットに富んだキャラクターグッズ。

いずれもデザイン、機能にこだわった気の利いたモノばかり。いつもの荷物にプラスするだけで、生活が便利に、楽しくなるような雑貨選びの楽しさを存分に味わっていただけます。

<使うシーンがイメージできる商品陳列>

トラベル、ビジネスなど、使うシーンがイメージしやすいように、バッグ型テーブル什器にカテゴリーごとにコーディネートして陳列。売場に立ち寄っていただくたび、「こんなモノがあったんだ!」「こんな使い方ができるんだ!」と新しい発見がある陳列をめざします。



<自主雑貨売場として業態開発>

従来百貨店では、雑貨についても男女別、年齢別に売場が分けられ、マルチターゲット型の雑貨売場をショップとして展開することはまれでした。今回そごう・西武はこの「イン・ザ・バッグ+」を自主編集売場としてスタート。幅広い世代、性別を問わず、お客様が気軽に立ち寄り、楽しめるコンテンツとして、将来的には展開店舗の拡大も視野に入れて展開してまいります。